

# 安全報告書



2008

伊勢鉄道株式会社

## 1 お客様はじめ地元の皆様へ

第1回の安全報告書を公表致しましてから、はや1年が経過しました。この間、大きな事故・災害の発生も無く、昨年10月には国土交通省より運転無事故継続表彰を戴くことができ、社員一同「輸送の安全確保は鉄道事業者に課せられた最大の社会的使命である」ことを再認識し、心を新たにして事故防止に取り組んでおります。

平成19年度には163万人(前年度比102.6%)のお客様が当社をご利用戴きました。今後とも伊勢鉄道が「安全で安心できる鉄道」として一人でも多くのお客様にご利用戴けますよう努力を続けて参ります。

本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取組みや安全の実態について自ら振り返るとともに、広くご理解戴く為に昨年度から公表しております。皆様からの声を輸送の安全に役立てたく、積極的なご意見を頂ければ幸いです。

伊勢鉄道株式会社  
代表取締役社長 森井修治

## 2 基本方針と安全目標

### (1)基本方針

安全輸送の確保は経営の根幹であり、「安全基本方針」を次のように掲げ、社長以下全社員に周知・徹底しております。

- ①全社員一丸となって輸送の安全の確保に努める。
- ②輸送の安全に関する法令及び関連する規程を遵守し、厳正なる業務執行に徹する。
- ③確認の励行に徹し、疑わしい時は最も安全と思われる取扱を行う。
- ④事故・災害等が発生した時は、列車防護、人命救助を最優先に行動し、情報連絡を確実に行う。
- ⑤常に問題意識をもち、必要な変革を行う。

### (2)安全目標

当社では「伊勢鉄道輸送安全目標」を以下のとおり定め、安全安定輸送の完遂に日々取り組んでおります。2007年度は定量的な目標はクリアし、基本動作の確実な実施等、全社員の安全意識の更なる向上に努めております。

(2006年～2010年)

区 分	項 目	内 容
定量的な目標	列車事故 (衝突・脱線・火災)	乗客の死傷を伴う事故を 5年間発生させない。
	人身障害事故	5年間、発生させない。
	インシデント	5年間、発生させない。
定性的な目標	基本動作の確実な実施と 事故防止意欲の向上	



### 3 事故等の発生状況と再発防止措置〈2007年度〉

#### (1) 鉄道運転事故

鉄道運転事故の発生はありませんでした。  
今後とも引き続き発生防止に全力で取り組んでまいります。

#### (2) 自然災害

自然災害はありませんでした。

#### (3) 輸送障害(30分以上の遅延や運休)

4月15日に亀山地区を震源とした地震が発生したほか、7月・8月には急激な降雨により、また12月には他社線で発生した事故の影響を受け、計4回列車の運休を伴う遅れが発生し、お客様にご迷惑をお掛け致しました。

#### (4) インシデント

インシデントの発生はありませんでした。

#### (5) 行政指導等

国土交通省からの行政指導はありませんでした。

## 4 輸送の安全確保のための取組み

### (1) 重点安全施策(安全関連投資)

2007年度は、高架橋15箇所のコンクリート剥離改良、河原田駅ホーム嵩上げ、風速計の新設を行ったほか、電気転轍器・出発反応標識・信号高圧区分開閉器の取替や、列車接近警報装置の新設(河原田、鈴鹿、玉垣)等の工事を実施しました。



高架橋剥離修繕



河原田駅ホーム嵩上げ

同年度実施予定であった安全・安定輸送設備の改良工事は、全て計画通りに完了しております。また、約140百万円を安全関連投資と修繕費に充当致しました。

今後とも安全の維持・向上に向け、各種設備の整備・改良に積極的に取り組んで参ります。



風速計の新設



バラスト補充



## (2) 人材教育

当社では、安全目標を確実に達成するための「重点実施項目」を定め、駅（指令業務）、運転士、工務区等の関係部署が年間計画を策定し、毎月（乗務員・工務関係社員）及び四半期（駅）毎に訓練会・勉強会を開催して能力・意識の向上を図っております。



## (3) 緊急時対応訓練

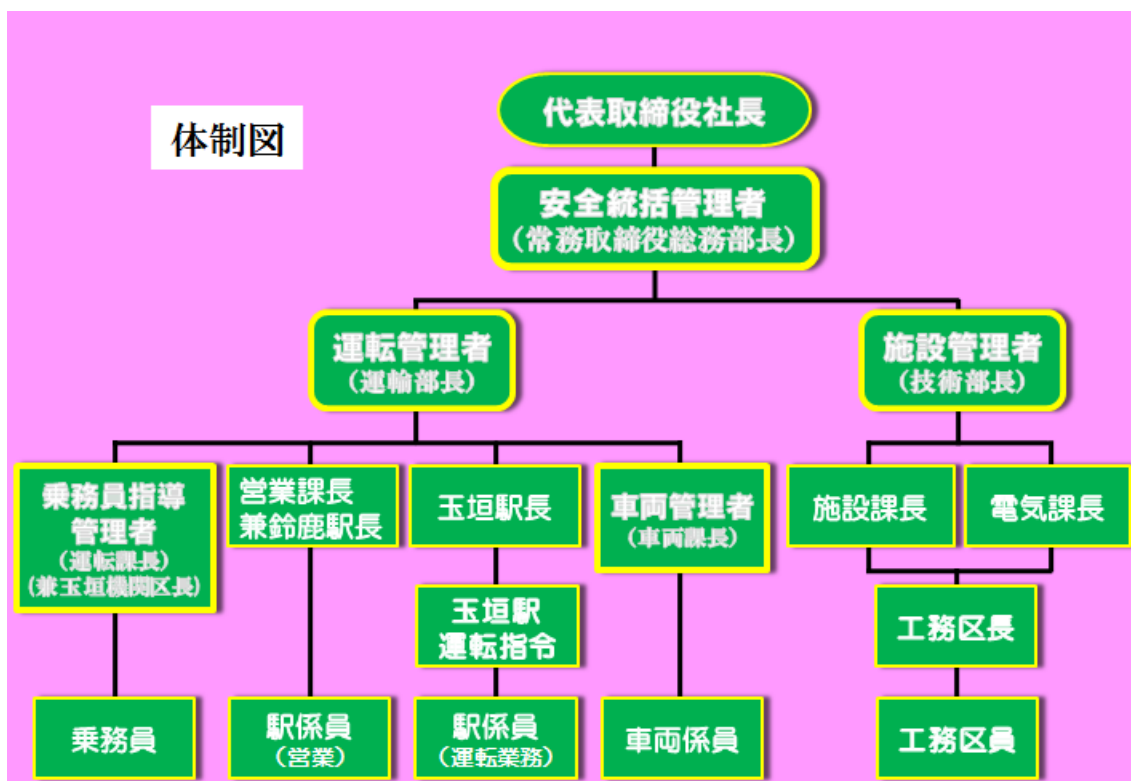
毎年1回、JR東海と合同で、運転事故や災害等の異常時を想定した訓練を実施しております。2007年度は、運転途中での車両故障を想定し、救援列車による併結運転及び対応方の訓練を夜間に実施致しました。



## 5 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしております。

また、毎月一回、安全対策会議を開催し「事故の芽を摘む」意識で、過去事例の検証やヒヤリハットを活用し、現状の問題点の抽出・改善策等を話し合い、安全度の更なる向上に努めております。



### 役職・役割

役 職	役 割
社 長	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
運 転 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、運転に関する事項を統括する。
乗務員指導管理者	運転管理者の指揮の下、運転士の資質の保持に関する事項を管理する。
車 両 管 理 者	運転管理者の指揮の下、車両に関する事項を管理する。
施 設 管 理 者	安全統括管理者の指揮の下、施設に関する事項を統括する。

## 6 お客様や地元の皆様との連携とお願い

### (1)お客様からのご意見

より安全で信頼される鉄道をつくるため、当社ホームページへのメールや電話等によりお寄せ頂いたご意見を役立てております。これまで、河芸駅駐輪場の整備等を実施致しました。

### (2)沿線にお住まいの皆様へ

安全な列車運行を行うためには鉄道施設の工事が必要です。

極力、ご迷惑をおかけしないよう努めておりますが、工事による騒音や振動でご不便をおかけすることもあるかと思っております。何卒、ご理解とご協力をお願い致します。

### (3)列車妨害防止へのお願い

2007年度、線路上への置石等による列車妨害事故は1件と、お陰様で2006年度に比較し件数は大幅に減少しました。ただ、件数は減ったとはいえ、列車脱線にも繋がりがねない行為であるとともに、列車との触車事故にも直結します。線路付近で遊んでいる児童を見かけられましたら、線路内へは決して立ち入らないよう、引き続き注意・指導をお願い致します。

## 7 ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社の安全への取組みに対するご意見をお寄せ下さい。

### 伊勢鉄道株式会社

TEL 059 - 383 - 2112  
(FAX も同番号)

E-mail: anzen@isetetu.co.jp